



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



交通死亡事故現場診断の実施！

三島地区

9月13日(水)に国道1号笹原新田地先で発生した交通死亡事故の現場診断を実施

実施日時： 令和5年11月21日（火） 10時00分 ～ 11時00分
実施場所： 三島市笹原新田地先の国道1号111.1KP 地先道路
参加者： 静岡県警察本部交通企画課、三島警察署、国土交通省沼津河川国道事務所（道路管理者）、三島市役所、地元自治会、三島市交通指導員会、三島地区地域交通安全活動推進委員、交通安全協会三島地区支部、伊豆スリ事故ゼロ小隊等 計15人

三島地区安全運転管理協会からは矢岸会長と工藤事務局長が参加

事故概要： 9月13日（水）の午前8時30分ころ、国道1号111.1KP地先道路で、普通自動二輪車が三島市街地方面から箱根峠方面に進行中に、片側2車線の右カーブの登坂において、ガードパイプに衝突し運転手が死亡したものである。

実施内容： 三島警察署交通課長が事故の概況を説明し、各団体が現場の状況を確認して現場診断を行い、事故防止対策について協議しました。

参加者からは、

○ 事故原因は、速度の出し過ぎによりハンドル操作を誤り、ガードパイプに衝突したものと認められるが、「カーブあり、速度落とせ」等の注意看板等を設置した方がよいのではないかと。

○ 近年整備開通した道路で、交通量も非常に多く、スピードを出す車が増えているため、警察による交通指導・取り締まりの強化をお願いしたい。また、各交通関係団体には死亡事故発生の啓発活動に取り組んでいただきたい。

などの意見が出されました。

【事故現場の状況（進行方向）】
（三島市街地方面から箱根峠方面）



【事故防止対策について協議】



静岡南地区

10月16日(月)に中野新田地先で 発生した交通死亡事故の現場診断を実施

実施日時： 令和5年11月29日（水） 9時30分 ～ 10時30分

実施場所： 静岡市駿河区中野新田 地先道路

事故概要： 10月16日(月)の午前9時45分ころ、上記地先道路で、交差点の右折レーンで信号待ちしていた大型トラックが右折した先の横断歩道上で86歳の女性と衝突し、女性は頭を強く打って死亡したものの。

実施内容： 静岡南警察署が実施した交通死亡事故現場診断に静岡南地区安全運転管理協会から、松尾副会長、事務局長の2名が参加しました。

参加者からは、注意看板の設置要望や交差点を進行する車両が速度を落とすような仕組みの検討などを求める意見が出されました。

【交通死亡事故現場診断の状況】

